

令和6年度学校教育目標「『笑顔』いっぱい長松小」文責 校長 多貝

長松小学校学校だより



R6年6月21日発行

えがおいっぱい 32号

聞

2024年(令和6年)6月20日(木曜日)

みんなの話題 18

長松小5年生が田植え

峯俊輔さんの学習田

唐津市長松小の5年生124人が田植え体験をした。学習田を提供しているのは、近くに住む峯俊輔さん(78)。祖父の代から3代にわたり、JAの協力を得ながら子どもたちに「食と農」について学ぶ場を提供してきた。

峯さんは地元の農業高校を卒業後に就農。稻作のほか、3年前までは60年間、畜産を営んできた。農畜産業では高齢化や後継者不足が課題だからこそ「少しでも農業に対する理解を深めてもらえたなら」との想

まちから
村から



田植えをする峯俊輔さんと長松小5年生

いで毎年、子どもたちを受け入れている。5haの田んぼに丁寧に植えられた夢しづくの苗。「体力の続く限りは子どもたちと楽しみたい」と笑顔で話す峯さん。秋には稻刈り体験を予定している。

(地域リポーター・木村彩子=唐津市)

◇ 佐賀新聞掲載記事より ◇

5年生と一緒に田植えをしていた峯様のことが新聞に掲載されました。農業の素晴らしさを子どもたちに伝えたいとお考えのようです。今までたくさんの子どもたちが峯様の水田で米作り体験をしてきました。本当に有難く感じています。

町田川の学習～KANNE～

NPO法人唐津環境防災推進機構

KANNE様より藤田様・吉田様においていただき、20日(木)は町田川のいきものという演題にてお話をありました。子どもたちは興味津々。下のウェルカムボードも子ども達が書いて、お二人ともに喜んでありました。いよいよ町田川現地体験になります。晴れ間で安全な時期に実施したいと考えています。

